

ほほえみ

2025年
夏号

第135号



・令和7年度の大府福祉会の取組 …P2・3
・理事・監事・評議員の紹介

法人設立40周年記念事業……………P4・5

地域交流レポート…………… P6・7

ご寄付の紹介……………P8

社会福祉法人 大府福祉会



令和7年度の大府福祉会の取り組み

今年度の事業計画書より、重点的に取り組む内容を紹介します。

今年度は法人設立40周年にあたります。この節目の年を機に、当法人がさらに飛躍していくように前向きな活動をしていきます。

40周年記念事業の実施

- ・法人設立40周年を記念し、式典、研修会をはじめとした事業を企画し実施します。準備段階から職員によるプロジェクトチームで進めていきます。（詳しくは4～5ページにて紹介）

法人の管理体制の強化

- ・経営管理部門と事業管理部門それぞれに1名、計2名の常務理事を配置して多様化するニーズに応え、様々な課題に対応できるよう体制を強化します。また、法人の方向性を協議する経営会議を新たに設置します。

職員体制の整備によるホームの安定運営

- ・グループホームの安定的な職員体制を構築するため、ホーム事業の人員の強化及びフォロー体制を見直します。効果的な人員の運用を行い、質の高い支援の提供を図ります。この安定を次なる事業展開につなげます。

日中施設支援事業の再編

- ・各日中施設で現状の利用者に合わせた支援が提供できているか確認を行います。ひだまりにおいては施設機能の見直しを実施し、若い年齢層の利用者の受入も進めていきます。新しい支援メニューの定着を図ります。

メンター制度の実施

- ・採用した職員が安心して働くことができるように、就職3年以内の職員に対して担当するメンターとなる職員を置いて日頃の相談に乗っていきます。

安全衛生委員会の実施

- ・利用者が安全に活動でき、職員が安心して働くことのできる環境を整えます。施設内で安全性が損なわれている事柄が無いのか、職員で構成する安全衛生委員会を設置してチェックリストを用いた確認を実施します。

各事業所の取り組み

各事業所の事業計画書より、今年度の重点的な取り組みを紹介します。

あけび苑

施設内の活動班を超えて、職員の横断的な支援体制を築き、利用者への相互理解を深めます。

東あけび苑

利用者の作業・療育時間以外の余暇時間の充実を図ります。

ひだまり

利用者像に若い世代も加えた運営を始めます。それに伴い、活動内容の見直しと充実を図ります。

たくと大府

今後の利用希望を想定した、生活介護の定員増に向けた設備等の検討を行います。

あけびの実

ベーカリーについて、物価高への対応を行い、収支の安定につなげます。

地域生活支援センター 「そら」

地域連携推進会議を設置して地域の方や関係機関にグループホームの状況を知ってもらう機会を作ります。

大府市発達支援センター みのり

地域のイベントに参加したり地域住民を行事に招待するなど、地域との交流を深めます。

あけび苑は40周年、東あけび苑は30周年それぞれの施設で記念した取り組みを実施します。
♪次ページで紹介♪

理事・監事・評議員の紹介

令和7年6月に理事・監事・評議員の改選が行われ、新たな体制でスタートしました。

理事長	安井 孝昭
理事	中村 直也
理事	池田 裕一
理事	大西 広行
理事	東 千恵子
常務理事	平林 政明
常務理事	林 大輔
監事	杉浦 俊道
監事	朝熊 清花

評議員	内藤 幸男
評議員	酒井 基之
評議員	薄井 秀人
評議員	大平 長治
評議員	久保井 康尚
評議員	小川 緑
評議員	今井 修
評議員	小島 紳也

(順不同)

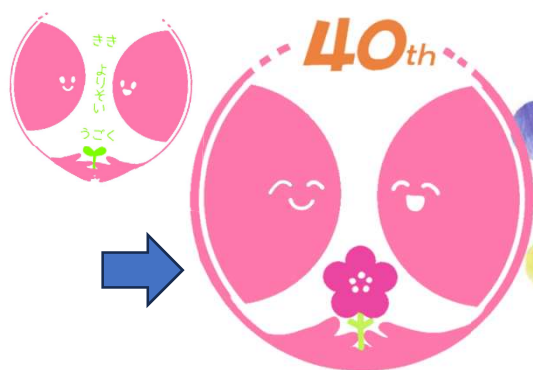


よろしくお願いします

大府福祉会 法人設立 40 周年記念事業

前号の「ほほえみ」でもお伝えしたとおり、今年大府福祉会は設立40周年を迎えました。1985年のあけび苑開所から今日まで、ニーズに応じて様々な事業所を開所し運営してまいりましたが、このように40周年を迎えられるのは、利用者、ご家族、地域、そして大府市、福祉関係者の皆様のご理解・ご協力があったからこそです。今回40周年を迎えるにあたって、日頃お世話になっている皆様へ改めて感謝の想いを伝えつつ、今後の大府福祉会に期待していただけるよう、様々な記念事業を予定しております。

40周年の想いをこめた ロゴマーク



大府福祉会のロゴマークを元にした40周年を記念したロゴマークが出来上がりました。上部に「40th」と年数を表示し、寄り添う笑顔が弾けています。お互いが差し出した手から伸びた芽は花を咲かせていて、記念イヤーであることを象徴しています。この二つの笑顔のように、お互いを思いやり、理解しようとするまなざしが花を咲かせる、そんな40周年でありたいと思います。

40周年記念事業

◇記念式典 日時:2026年1月16日(金) 場所:大府市役所地下 多目的ホール

第1部 来賓ご挨拶 ご協力いただいた方々の表彰 等

第2部 大府市広報大使 水野紗希さんによるバイオリン演奏
利用者とのコラボ演奏

◇記念研修会 日時:2026年1月17日(土) 場所:大府市役所地下 多目的ホール

基調講演 「これからの社会福祉法人(仮)」
社会福祉法人北摂杉の子会 理事長 松上利男氏
講演後にパネルディスカッションを行います。

◇グッズ作成 ◇記念動画の作成 ◇大府市市制55周年とのコラボレーション

◇ホームページに40周年特設ページ開設 こちらで詳細を掲載していきます

◇各事業所でも40周年の企画を計画し、皆で楽しみ盛り上げていきます

次の50周年にむけて

～40周年事業は、次の50周年に向けて踏み出す一歩と位置づけています～

私たち大府福祉会はこれからも基本理念にある「聴き・寄り添い・動く」ことによって、利用者お一人おひとりの願いや思いを叶え、その方に合った暮らしをつくり、社会参加の幅が広がるように努力していきます。専門的知識を高め、制度やサービスを使いながら支援していくことはもちろん、その先の「**地域共生社会**」の実現に向けて地域との関わりを深めていきます。

私たち大府福祉会は

- ・利用者の社会参加を通し地域への啓発・理解を促進し、誰もが生きやすい地域を地域の方と共に創ります。
- ・社会福祉法人としての機能・資源を地域に提供します。
- ・地域に必要な福祉サービスの創出を行います。
- ・職員が安心して働きやすく、次の世代につながる職場環境を作ります。

これからの想いを込めた ロゴマーク：キャッチコピー完成！

上記の想いを表すキャッチコピーとそのロゴマークもできました。

「未来へハッシン」

この言葉を合言葉に大府福祉会の取り組みを“発信”し、次の50周年に向けて“発進”していきます。



- ・斜め上へ向かっていく文字が、次の時代へ進んでいく勢いを表現しています。
- ・手のひらに乗った人々は、様々な人が共に生きていく様子を表現しています。

あけび苑開所40周年・東あけび苑開所30周年

今年度は「法人設立40周年」と同時に「あけび苑開所40周年」、「東あけび苑開所30周年」でもあります。それぞれの地域でいつも見守り、ご協力いただいている地域の方々に感謝を表す企画を実施いたします。

地域交流 レポート

大府福祉会では、地域のみなさまとのつながりを大切にしながら日々活動しています。各事業所での活動を一部、ご紹介します♪



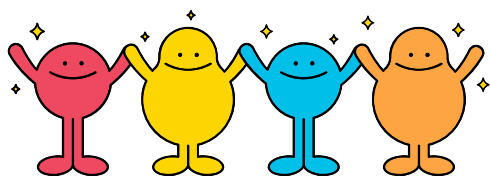
あけび苑

災害ボランティアセンター設置運営訓練

令和7年3月に行われた大府市災害ボランティアセンター設置運営訓練に職員が参加しました。またあけび苑が指定福祉避難所の指定を受けたため、一般の訓練参加者の方へ防災倉庫の備蓄と苑内の避難所スペースの紹介も行いました。訓練を通じ、緊急時にボランティアの方々と連携する際のきっかけ作りになるとともに、職員も避難所として不足している箇所を確認する機会になりました。今後も地域とのつながりを大切にして、指定福祉避難所としての役割を全うできるよう、備えることが必要だと思いました。

東あけび苑

北山学区ふれあい運動会



開所当初から毎年参加している北山コミュニティの北山学区ふれあい運動会に、今年も参加してきました。北山コミュニティの方々にサポートしていただくことで、利用者さんは綱引きや大玉転がし、玉入れに参加することができました。コミュニティの方々との触れ合いもできたり、普段大人しい利用者さんのスピード感ある動きが見られたり、とても楽しい運動会となりました。北山コミュニティの皆様、ありがとうございました！！



ひだまり

車椅子レクダンス

2カ月に1度『車椅子レクダンス矢車草』さんの車椅子ダンスに参加しています。みんなで円になり、季節の曲や歌謡曲などに合わせ、ハイタッチしたり一緒にダンスをして和気あいあいとした時間を過ごしています。自然と笑顔が溢れる雰囲気です。毎回とても楽しみにしています。これからも地域の方々との関わりの時間を大切にしていきたいです。





たくと大府

交通安全運動

昨年度から交通安全運動を行っています。毎月1日0(ゼロ)のつく日、朝8時から近くの国道交差点に職員が並び、安全運転を呼び掛けています。「おはようございます」「ご苦労様」と地域の方に声をかけていただけており、職員の励みになっています。酷暑の中は辛いですが、横根町の安全のため、今後も頑張っていきます！

地域生活支援センター「そら」

ご近所さんとの挨拶

グループホームで、利用者さんに朝「いってらっしゃーい」、事業所から帰ってきた時に「お帰りー」と声をかけてくださるご近所の方がいます。「今日も暑かったねえ。大丈夫だった？」と声をかけていただき、利用者さんが「疲れたあ、ほんとたまらんよお」なんてニコニコしながら返されているのを聞くと、こういった何気ない地域の方との会話で元気をいただけているのだなあと思います。



あけびの実

キッズ&パラクッキング

数年前から長草公民館で行っている、「簡単！キッズ&パラクッキング」に参加しています。このイベントは市内の小学生と障がいのある方が簡単な料理やレクリエーションを通して交流することを目的としています。みなさんと料理を行い、ポッチャ等のゲームをすることで自然と会話が弾み、楽しいひと時を過ごしています。今後も地域で行われる様々なイベント等にあけびの実として参加し、交流を深め、お店のPRや利用者さんと地域の関わりに寄与していきたいと思っています。



大府市発達支援センターみのり

ハロウィンお菓子配り

令和6年のハロウィンに、こどもたちと一緒にご近所のお宅を訪ね、日頃、あたたかく見守ってくださっている感謝の気持ちを込めて、お菓子を配りました。こどもたちは、ビニール袋で作ったかぼちゃの衣装で仮装し、照れながらも一軒一軒渡してまわりました。その姿に、ご近所の皆さんも思わず笑顔に！心あたたまる交流のひとつとなりました。

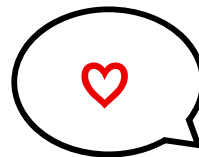


We appreciate your contribution!!



温かいご寄付を賜り、心より感謝申し上げます

- イオンスタイル東浦様 幸せの黄色いイエローシートキャンペーン
コードレス掃除機
- マックスバリュ大府横根店様 幸せの黄色いイエローシートキャンペーン
ハンドシュレッダー
- イオンスタイル大高様 幸せの黄色いイエローシートキャンペーン
ラミネーター
- マックスバリュ大府店様 幸せの黄色いイエローシートキャンペーン
コーヒー・麦茶
- 東山民生児童委員様
バナナ
- 神田民生委員様
クリスマスお菓子
- 子育てサークルあそびのいっぽ様
食品など
- ふじや酒店様
食品など
- あけび苑家族会様
外壁塗装工事助成
- 東あけび苑家族会様
空調工事助成
- あけび苑家族会様
カーテン一式
- 株式会社豊田自動織機様
福祉健康フェア用バザー用品
ジャガイモ掘り行事・クイズラリー招待
- 近藤産興株式会社様
日用品・食品など
- 山銀いちご園様
いちご狩り招待
- 大府ライオンズクラブ様
節分行事招待
- 日本財団様
福祉車両日産セレナ
(順不同)



大府福祉会
HP

機関紙
ほほえみ
2025年 夏号

発行: 社会福祉法人 大府福祉会
編集: 地域広報部会
〒474-0011
大府市横根町名高山 78 番地 2
TEL: 0562-85-5228 FAX: 0562-85-5229
URL: <https://www.obufukushikai.com>
Email: obufukushikai1985@aroma.ocn.ne.jp

未来ハッパ